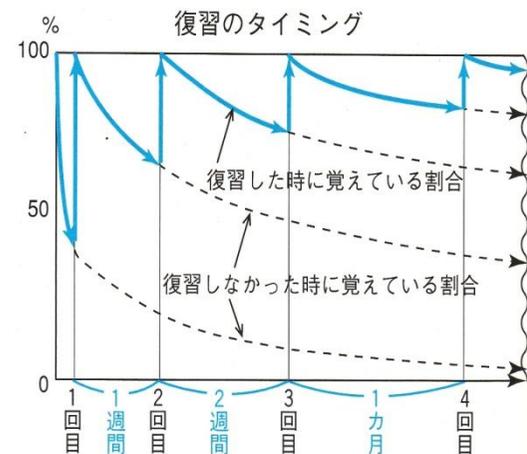


# 平成27年度 第2学年だより グリーン

期末考査が終わりました。学習の計画を立てて、期末考査の対策はできましたか。小学校のころまでは、テストの前にちょっと勉強してから臨むという無謀な作戦で何とかこなしたとしても、中学校のテストでは、それまでのような一夜漬け作戦が通用しなくなってきました。だんだんと授業についていけなくなっているという人も増えてくる頃です。学習内容が難しくなり、量も増え、仕方がないとあきらめている人もいるかもしれません。

やはり中学生になったのなら中学生にあった勉強の仕方に変える必要があります。この事実気付かずに、今までと同じような勉強法にこだわり続けていると、3年生の受験時にとんでもないことになってしまいます。

以前からみんなには復習の大切さを伝えてきました。「1日の授業で習ったことは、その日のうちに復習しましょう」「試験前になったら、計画的に学習をしましょう」と伝えてきました。人間の脳の性質から考えても、復習はとても大切なことです。復習することで脳が忘れてはいけなくなることなのだなど、復習すればするほど忘れにくくなります。また、復習の代わりに学習したことを友達に説明することも理解を深めるのに効果的です。自分で理解したことを、友達に説明するには「本当の理解」が必要です。説明する中で、うまく伝えられなかったことはまだ「本当の理解」ではないことも分かります。



期末考査の良かった点・できなかった点を振り返り、毎日の学習を大切にすることで、中学生らしい学習方法を確立してください。

## ～来週の予定～

| 月日       | 予定                                  |
|----------|-------------------------------------|
| 6月29日(月) | 新しい班活動スタート, 総合「職場体験に向けて」[5校時]       |
| 6月30日(火) | 学活「職場体験自己紹介カード作り」[6校時]              |
| 7月1日(水)  | 安全指導                                |
| 7月2日(木)  | 都学力調査①国語, ②数学, ③英語, ④社会, ⑤理科, ⑥質問調査 |
| 7月3日(金)  | 専門委員会, 45分授業                        |

## ～尾瀬移動教室の感想③～

私は尾瀬移動教室で、友達と過ごすことの楽しさを改めて感じました。友達と一緒にいると自然と笑顔が生まれ、素敵な思い出をたくさん作ることができました。

一日目の伊香保グリーン牧場では、飯盒炊さんでカレー作りをしました。私は料理が得意ではないので、上手につくることのできるか不安でした。しかし、友達と支え合って調理をしていくうちに、カレー作りを楽しんでいる自分があることに気がきました。私たちの班は、各自の責任を果たし、協力し合って作ることもできた



思います。失敗もあったものの、みんなで作ったカレーはとてもおいしく感じました。一人ではやり遂げられないことでも、友達と協力し合うことでやり遂げられるということ学びました。

二日目は、尾瀬ヶ原散策をしました。雨が降り、とても寒い一日でした。そんな中、2キロメートルもの長い距離を歩き終えることができたのは、友達のおかげだと思います。私たちの班はお互いに励まし、全員が笑顔で進みました。私ひとりでは、歩ききることはできなかったと思います。友達は、私に笑顔を与えてくれる大切な存在だと強く感じました。

私は尾瀬移動教室を通して、友達について深く考えることができました。友達は、嬉しいときには一緒に笑ってくれる、悲しいときには励ましてくれる、かけがえのない存在です。これからの学校生活でも、移動教室で築いた絆をもとに、心から通じ合える友達をたくさん作ってきたいと思います。  
1組 \*\*\*\*

僕が尾瀬移動教室に行って、一番印象に残った思い出は、二日目の尾瀬ヶ原散策です。尾瀬ヶ原で歩くのは約25キロと知って、僕はとても驚きました。最初は全て歩き切れるか、とても心配でした。他にも間違えて湿原に踏み外したりしないか、湿原に何か私物を落としたりしないかなど、たくさんのことを心配していました。でも心配は無用でした。湿原に踏み外すことも物を落としたりもしませんでした。尾瀬ヶ原を散策していると、各ポイントに着くまで、とても時間と体力を使いました。しかし、各ポイントに着くと、今までにない達成感と喜びを感じました。尾瀬ヶ原散策後半、各ポイントで休んでいると、足が予想していたよりも疲れていると感じました。最後のポイントでは、残り3、3キロということにとっても達成感を感じました。今まで20キロ以上も歩いてきたことが、今でも覚えているくらい、とても嬉しかったです。



尾瀬ヶ原散策を通して、大切なものを得た気がします。それは、班のチームワークです。尾瀬ヶ原散策の途中、班の一人が少し遅れた時は、その一人を少しの間待っていたり、途中で各ポイントから出発するときに班員が一人でも欠けていたりしたら待っていたりと、あたりまえのようで、一番必要なものを得た気がします。尾瀬ヶ原散策で得たこのチームワークを今後の学校生活で生かしていきたいです。  
1組 \*\*\*\*

私が尾瀬移動教室で一番心に残ったことは、さくらんぼ狩りです。私は全て同じ味だと思っていました。しかし、本当は日当たりや品種によって、味が甘かったり、酸っぱかったり、形が大きかったり小さかったり、同じさくらんぼなのに全く違いました。そして、私は農家の方に様々なことをおしえていただきました。例えば、普通の人で育てると一つの花芽に二つから四つほどしかさくらんぼができないのに、上手な人が育てると一つの花芽に五つから六つほどのさくらんぼができることや、今の時期は水をあげてはいけないことです。私がスーパーなどの店頭で見ている普通と思っていたことも木になっている実をその場でいただくことによって、普通ではないことがわかりました。今回のさくらんぼ狩りで様々な知識を得ることができて、とても嬉しいです。また、家族でさくらんぼ狩りをする機会があったら今回得た知識を生かして、おいしいさくらんぼをたくさん食べたいです。



次に私が心に残ったことは、魚のつかみ取りです。私は生きている魚を触るのが苦手です。最初は正直やるのが嫌でした。でも友達と一緒に持ってくれたり、励ましてくれたおかげで、最後には自分で二匹ほど捕まえることができました。そして、さっきまで生きていた魚の命をいただいて、改めて食材に感謝しました。これからは食事の前に「いただきます。」食事が終わったら、「ごちそうさまでした。」と命に感謝を込めていただきたいと思います。

今回の尾瀬移動教室で、私たちの班は班行動が上手いかわなくて、とても悔しかったです。この悔しさを都内巡りや修学旅行につなげて、二度と悔しい思いをしないと、心に決めました。  
2組 \*\*\*\*